



【本校の教育目標】
 ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成
 ～やる気・気づき・根気・絆をはぐくむ安久ならではの教育～

「一歩前進」 安久小学校便り

平成30年
 11月22日発行



「左の二つの看板がどこにあるかご存じですか？」
 上は、正門を入れて右側奥の樹木の下に、平成8年度に第103回卒業生の記念で設置された看板です。下は、平成6年度に設置された看板です。どちらも、学校の教育目標や児童像が当時のままでしたので、本年度からの目標・児童像にリニューアルさせていただきました。

児童も保護者も地域の方々も、勿論、教職員もいつも目にするものです。今年度から、各学級にも額に入れて表示し、**児童が意識して**、また、**教職員が意識して**教育活動を行うようにしています。【気づき】

保護者や地域の方々も、御来校の際は是非ご覧ください。

小中合同あいさつ運動

10月24日(木)25日(金)に、中郷中学校の生徒約50名が早朝に来校し、正門前で本校の児童と一緒に元気よく挨拶をしてくださいました。小中一貫教育の「豊の心(徳育)部会」の取組です。第1学期にも実施していただきました。小中学生が一緒になって行うこの**よき伝統**が引き継がれています。本地区の中学生も大変**素直**に育っています。

その後も、登校班を中心にして、小学校単独の「あいさつ運動」を実施しています。担当の登校班は、いつもより早めに登校し、正門前で本校児童へは勿論、通勤されるドライバーに元気よく挨拶をしています。**いつでも、どこでも、誰にでも進んで挨拶ができる児童**を育てています。【絆】

また、PTA安全補導部を中心にして、各地区でも**保護者の方々が立番指導**をしていただいています。さらには、各地区の**見守り隊の方々**も継続して指導していただいています。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。



お知らせ

先日、文書でもお知らせしましたとおり、出産のため**里岡優花**講師が退職し、代わって11月8日(木)より、**児玉純子**講師が少人数指導担当として着任しました。

第3・5・6学年の算数少人数指導に当たることになりました**児玉純子**です。小学校5年生と2年生の子どもがいます。最近ハマっているのは、iPadで映画やアニメを観ることです。元気な安久小の子どもたちと一緒に学習や活動を頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



教育実習生 & 職場体験学習生



南九州大学3年
中島 南さん

11月5日(月)～22日(木)の3週間本校で教師になるための実習をしています。(日南市出身)

早朝より、朝のあいさつ運動にも参加しています。

先日は、第2学年2組で、**平田教諭**の指導の下、算数の授業「かけ算(2)」の研究授業を実施しました。日頃から児童へ積極的にかかわっているため、児童も一生懸命に期待に応えようとしていました。本校でしっかり学んで、将来、立派な教師になることを期待しています。



中郷中学校2年
新山 さん

小学生はみんな素直で、元気で、よい子たちでした。一日目は主に、1・2・3年生とふれあうことが多く、とても

かわいいと思ってみてました。授業中は、中学校の雰囲気とは違って、一つ一つの動作を先生がしっかり指導されていました。この二日間で、たくさんのことを学ばせてもらいました。貴重な体験、本当にありがとうございました。



中郷中学校2年
緒方 さん

1から6年生の皆さんは、とても元気があってすごいなあと思いました。二日間楽しかったです。先生方の授業をみて、とても

かっこいいし、さすがだなと思いました。全員がしっかり理解するようにグループ活動など、中学生と同じことをしていてとても驚きました。校長先生や池田先生のお話など、とてもよい経験をさせていただきました。勉強になりました。ありがとうございました。

中郷地区ふれ合い文化祭・福祉まつり

11月10日(土)・11日(日)に中郷地区「体育館にて、標記の行事が行われました。本校の児童を代表して、第6学年の石原 さんが自分の意見を紙面を見ずに堂々と発表しました。とても立派で誇りしかったです。原文を紹介しします。また、たくさんの児童の作品も展示されていました。

を紙面を見ずに堂々と発表しました。とても立派で誇りしかったです。原文を紹介しします。また、たくさんの児童の作品も展示されていました。



「自分のできる福祉」 6年 石原 ●●

ぼくは、野球が大好きです。5才のころから、兄たちを見て野球を始めました。基本は簡単でしたが、同級生の仲間がいなかったので、つらかったこともありましたが、でも、上級生が優しくしたのでがんばりました。おこられたこともありましたが、楽しからずしています。だから、中学校でも野球をする気です。

そんな、野球が大好きなぼくは、中郷のグラウンドでゴミ拾いをしています。練習に行ってから時間がある時に、ゴミを見かけたらすぐやります。ボールが落ちていないか調べる時に拾うこともあります。見かけたらだから、一度に拾う数はだいたい3個から、5個くらいです。でも、ゴミがたまって落ちていたらたくさん拾うこともあります。拾った後は、近くのごみ捨て場に捨てていきます。拾ったのが少ない数でも、自分では、「うわあ、きれいになったなあ。」と思います。グラウンドが、まるでピカピカになったように思えます。

ぼくは、自分がなぜゴミを拾うのか考えてみました。そこら辺にゴミがないと、グラウンドを使いやすくなります。そこら辺にゴミがあるのを見ると、いやな感じがします。でも、なくなれば気にしないでよくなります。野球に集中できます。それに、ゴミをほうっておくと、楽しくなくなります。ゴミを拾えば、また利用しやすくなります。

ぼくたちが野球で使っているこの中郷のグラウンドには、ぼくたちのように野球の試合や練習をする人が来ます。他にも、グラウンドゴルフや草刈りなどをする人もいます。たまにウォーキングする人やサッカーをする人、ラグビーをする人もいます。だから、その人たちがゴミを見たら、片付けができないグラウンドだなと思われま。自分たちの使っているグラウンドがそう思われるのはいやです。

ぼくは、できればここに来る人々を幸せにしたいです。ゴミをポイ捨てする人もいますが、そんなゴミもぼくが拾って、試合に来た人たちに、ここはきれいで使いやすいな、また来たいな、と思わせたいです。だから、ぼくは、中郷グラウンドのゴミを拾っているのだと思います。

この前、練習の一番最後に、中郷野球のみんなでゴミ拾いをしました。ぼくは、全員を集合させて、一人5個以上集めようと声をかけました。みんな、危険なガラスの破片や、あめやガムの袋、他にもティッシュやペットボトルも集めていました。中には、ぼく自身では今まで気付かなかったゴミもあり、仲間の間でも、「こんなのがあった!」と騒ぐほど、いろんなゴミがありました。みんながしっかりやってくれたから、グラウンドもきれいになりました。ぼくはもう6年生で、2月にはチームを卒業しますが、これからもまだゴミはあると思うので、チームのみんなにゴミ拾いを引き継いでやってほしいと思っています。

将来、ぼくは、安久に戻ってきたいと思っています。自分が大人になっても、また次の世代の子どもたちがこのグラウンドを使うので、時々でもいいから、中郷グラウンドに行きゴミ拾いをして、その時来た人に幸せを与えたいです。

最後に、今日、発表を聞いてくださった皆さんにお願いします。ぼくは、この安久をきれいで心地よい町にしていきたいと思っています。ぼくの発表に賛成してもらえる方は、安久と一緒にきれいにしていきたいませんか。今日から始められます。一人ではありません。安久を大事に思っている人は、ぼくたちをふくめてたくさんいます。みんなでこの安久を、きれいで心地よい町にいきましょう。これでぼくの発表を終わります。ご静聴、ありがとうございました。【気づき・根気・絆】



11月9日(金)の朝、体育館に全校児童が集まり、第4・5学年の児童が都北音楽大会で演奏する曲を披露しました。本番は、11月13日(火)にMJホールで開催されました。会場全体に、ピアノに合わせたリコーダーの美しい音色が響きわたりました。2学期に入ってから、練習を重ねてきた成果が発揮されました。たくさんの保護者の方々も御都合を付けて会場へお越しくださいました。ありがとうございました。

曲「もののけ姫」 ピアノ伴奏 第5学年 石井 さん
曲「虹の彼方に」 ピアノ伴奏 第5学年 谷口 さん

【中郷地区町づくり協議会主催の標語】

優秀賞 第6学年 石原 さん
優秀賞 第6学年 谷口 さん

「助け合い 人と人との 信頼感」
「伝統を 受け継ぐことが 町のじまん」



【やっさ昇】 ラストチャレンジ内外ゴムカップ 第3位
【安久インディカス】 第8回がんばろう宮崎交換大会 第7位

【安久少女バレー】 都城地区バレー祭りりんどう杯 優勝

「き」を大きく育てていきましょう

- ① 【やる気】 夢をもち、進んで勉強する子ども
- ② 【気づき】 互いに助け合い、尊重し合う子ども
- ③ 【根気】 自ら体を鍛える子ども
- ④ 【絆】 安久を愛する子ども